

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-195	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
104・数研	C I 104-901	Revised BLUE MARBLE English Communication I		

## 1. 編修の基本方針

日常的な話題・社会的な話題を英語の言語活動を通じて学習することで、**的確に情報や考えを理解したり適切に表現したりするコミュニケーション能力**を育成できるように留意した。

1. 題材は学習者に親しみやすく、かつ、学習者の**生きる力**を育成する内容豊かなものを選んだ。
2. 言語材料に関しては、中学校との連携を考慮して**基本事項の定着**を重視するとともに、**段階的に学習**することができるよう配慮した。
3. 題材を学習するにあたっては、聞く・読む・話す[やり取り／発表]・書くの**4技能5領域**の統合的な言語活動へと展開していけるようにした。
4. 各レッスンにおいては概要や要点を捉えたり、論理展開を確認したり、様々な言語活動を通じて多面的・多角的に考察したりするなどして、**同じ英文に何度も触れて学びを深めていける**ようにした。
5. 言語活動においては、**具体的で身近な使用場面**を設定するなどして、学習者が積極的に授業に参加できるよう配慮した。

上述した内容・構成によって、学習者が**多様な知識と教養**を習得して、主体的に**社会の形成に参画**し、**自他国の伝統・文化を尊重**しつつ、**国際社会の平和と発展に寄与**する態度を養うことが達成できる教科書となるように編修した。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
前見返し CLASSROOM ENGLISH	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室で用いる基礎的な英語表現を習得する。(第1号)</li> <li>・相互の意見や関係性を尊重し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(第3号)</li> </ul>	見返し I・II
Lesson 1～10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな内容の英文を読み、活動を行うことによって、幅広い知識と教養を身に付ける。(第1号)</li> <li>・外国人旅行者による日本の魅力に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う。(第5号)</li> <li>・ファッションの歴史とこれからの時代のファッションに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う。(第1号)</li> </ul> また、正義と責任、男女の平等、自他の敬	全般  Lesson 1 (8～19頁)  Lesson 2 (22～33頁)

	<p>愛と協力を重んずる態度を養う。(第3号)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメーション監督の堤大介氏に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養う。(第2号)</li> </ul> <p>また、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養う。(第3号)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルデザインに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養う。(第3号)</li> <li>・ルワンダ大虐殺を生き延びたマリールイズ氏に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。(第3号)</li> </ul> <p>また、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。(第5号)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙食の歴史とこれからの宇宙での食料生産に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う。(第1号)</li> <li>・バイオロギングに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う。(第4号)</li> <li>・オーバーツーリズムに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う。(第4号)</li> <li>・正しい情報の見極め方に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、自主及び自立の精神を養う。(第2号)</li> </ul> <p>また、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養う。(第3号)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・禅の精神と世界への影響に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う。(第5号)</li> <li>・平等意識や公平の観念を養うため、男女・人種などにおいて、偏りが生じないように配慮した。(第3号)</li> </ul>	<p>Lesson 3 (36～49頁)</p> <p>Lesson 4 (52～65頁)</p> <p>Lesson 5 (68～81頁)</p> <p>Lesson 6 (84～97頁)</p> <p>Lesson 7 (100～113頁)</p> <p>Lesson 8 (116～129頁)</p> <p>Lesson 9 (132～145頁)</p> <p>Lesson 10 (146～159頁)</p> <p>写真・イラスト全般</p>
LANGUAGE FOCUS 1～8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語らしく発音するための基本的かつ幅広い知識を習得する。(第1号)</li> <li>・英語のパラグラフ構成・論理展開に関する基本的かつ幅広い知識を習得する。(第1号)</li> <li>・英語で表現するための基本的かつ幅広い知識を習得する。(第1号)</li> <li>・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う。(第2号)</li> <li>・ペアワーク等を通じて、相互の意見や関係性を尊重する態度を養う。(第3号)</li> </ul>	<p>Pronunciation</p> <p>Reading Strategies</p> <p>Grammar</p> <p>全般</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション・ツールとしての英語の重要性を認識する。(第5号)</li> </ul>	
Optional Lesson 1, 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物語文ならびに英語の講談を読んだり聞いたりして、場面設定や登場人物の心情を考えながら音読をすることにより、豊かな情操を培う。(第1号)</li> <li>・自己表現活動を通じて、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う。(第2号)</li> <li>・ペアワーク等を通じて、相互の意見や関係性を尊重する態度を養う。(第3号)</li> </ul>	Optional Lesson 1 (160～165頁) Optional Lesson 2 (166～171頁)
後見返し FUNCTIONS IN ACTION	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用場面や機能を念頭において、言語の実際の使われ方を理解しようとする。(第1号)</li> <li>・相互の意見や関係性を尊重し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(第3号)</li> </ul>	見返しV・VI

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- A. 内容豊かな題材を扱い、また同一の英文に何度も触れる**ことで、題材の理解を深めるとともに、発信に必要な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等を育成することができる。  
 ※人権問題，教育・平和，環境問題など，多面的・多角的な考察を促す題材を用意。**読後に、さまざまな立場・観点から議論へとつなげる**ことが可能。
- B. 4技能5領域の活動**をバランスよく配置。また各構成要素にはアイコンを付けて**活動目的**を明示した。
- C. 課末では、本文内容の振り返りから発信活動へと展開**することができる。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-195	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
104・数研	C I 104-901	Revised BLUE MARBLE English Communication I		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### I. 全般的な留意点

- A. 学習指導要領との対応が明確で、紙面から授業展開がイメージできるように配慮した。
1. 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」を段階的に育成し、かつ習熟度に応じた評価がしやすいことが一目でわかるようにした。
  2. 聞く・読む・話す[やり取り/発表]・書くの4技能5領域の活動をバランスよく扱い、かつ複数技能統合型の活動で締めくくるようにした。
- B. 同一の英文に何度も触れることによって読解の質を深め、論理展開の理解・活用を軸に、4技能5領域を統合した活動へ展開できるようにした。
- C. 題材は、生徒の知的好奇心を刺激し、読後にさまざまな観点・立場からの意見を引き出す内容豊かなものを選んだ。
- D. 言語活動においては、具体的で身近な使用場面を設定するなどして、学習者が積極的に授業に参加できるように配慮した。

### II. 教科書の構成

#### A. 本課：導入

- ① 写真・図表等：各課のテーマに関連したものを掲載し、学習の動機付けを行う。
- ② SDGs：各課のテーマに関連したSDGs（持続可能な開発目標）のアイコンを掲載。
- ③ Question：写真・図表に関する質問。生徒同士でのやりとりも可能。
- ④ Goals：「聞く」「読む」、「話す[発表]」「書く」、「話す[やりとり]」の観点から、各課の目標を提示。

#### B. 本課：OVERVIEW

- ① 二次元コード：本文のリスニング、本文を読む速さの確認を行うことができる。
- ② 本文：レッスン全体を通読して大意把握を行う。
- ③ Part Title：各パートのタイトルとして適切なものを選択させる。

#### C. 本課：各 Part

- ① Listening Quiz：True or False の形式で、本文の内容理解を確認。
- ② 二次元コード：新出語・本文のリスニング、音読・発音練習、本文の読む速さの確認を行うことができる。
- ③ Notes：固有名詞や注意の必要な語句、Key Phrases（覚えておきたい表現）、Key Language（各課のターゲットとなる文法項目）を提示。
- ④ Logic Flow：本文の論理展開・キーワードを、空所補充形式で確認。
- ⑤ Task 1：本文の内容理解を確認する英問英答の問題。生徒同士でのやりとりも可能。
- ⑥ Task 2：写真やイラストを見て、本文の内容を自分のことばで再生・表現。
- ⑦ Your Opinion：本文に関連したトピックについて話し合う活動。

## D. 課末

### a. REPRODUCTION (本文の復習・リテリング)

- ① **Reading Quiz** : レッスン全体の内容を問う客観問題。
- ② **Logic Flow** : レッスン全体の論理展開・キーワードを, 空所補充形式で確認。
- ③ **Retelling** : レッスン全体の内容を自分のことばで再生・表現。

### b. INTERACTION (本文に関連したリスニング・表現活動)

- ① **Listening Activity** : 本文に関連した別素材でのリスニング・表現活動。
- ② **Expressing** : 本文に関連したトピックでの表現活動。

## E. LANGUAGE FOCUS ※本課 Lesson 1~8 の後に掲載。

- a. **Pronunciation** : 英語らしく発音するためのスキルを学習。
- b. **Reading Strategies** : 英文を効果的に読むためのスキルを学習。
- c. **Grammar** : 身近な使用場面を想定した活動を通して, ターゲットとなる文法項目を学習。

## F. その他

### 1. CLASSROOM ENGLISH (前見返し) : 授業中に使える英語表現の一覧。

### 2. Optional Lesson :

鑑賞を目的とした題材として「物語」と「英語の講談」を扱う。Optional Lesson 1 はリーディング, Optional Lesson 2 はリーディング及びリスニングのレッスン。

### 3. FUNCTIONS IN ACTION (後見返し) : すぐろくをしながら, 日常生活で使う英語の機能表現を学ぶことができるグループワーク。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
・ LANGUAGE FOCUS 1~8 (Pronunciation, Reading Strategies)	<内容> (1)-ア 音声 (ア)~(ウ)	・ 20頁など	別表
・ Punctuation	(1)-イ 句読法 (ア)~ (ウ)	・ 182頁	
・ Lesson 1~10, Optional Lesson 1, 2 (本文, Key Phrases)	(1)-ウ 語, 連語及び慣用 表現 (ア)~(ウ)	・ 12頁など	
・ Lesson 1~8 (Key Language) ・ LANGUAGE FOCUS 1~8 (Grammar) ・ Grammar List	(1)-エ 文構造及び文法事 項 (ア)a~e, (イ)a~h	・ 12頁など ・ 21頁など ・ 172-179頁	
・ Lesson 1~10 (OVERVIEW : Part Title) ・ Lesson 1~10 (Listening Quiz, Logic Flow, Task 1) ・ Lesson 1~10 (REPRODUCTION : Reading Quiz, Logic Flow) ・ Lesson 1~10 (INTERACTION : Listening Activity Q1) ・ Optional Lesson 1, 2 (Q)	(2)-ア	・ 10-11頁など ・ 12-13頁など  ・ 18頁など  ・ 19頁など  ・ 160頁など	
・ Lesson 1~10 (Task 2, Your Opinion) ・ Lesson 1~10 (INTERACTION : Listening Activity Q2) ・ Optional Lesson 1 (Comprehension & Activity : Let's Try!) ・ Optional Lesson 2 (Activity)	(2)-イ	・ 13頁など ・ 19頁など  ・ 165頁  ・ 171頁	
・ Lesson 1~10 (REPRODUCTION : Retelling) ・ Lesson 1~10 (INTERACTION : Expressing) ・ Optional Lesson 1 (Comprehension & Activity : Writing)	(2)-ウ	・ 18頁など ・ 19頁など ・ 165頁	

• Lesson 1, 2, 3, 4, 9, 10 (INTERACTION : Listening Activity Q1) • Optional Lesson 2 (Scene 2)	(3)-①-イ 聞くこと(ア)	• 19頁など • 168-169頁
• Lesson 1~10 (Listening Quiz) • Lesson 5, 6, 7, 8 (INTERACTION : Listening Activity Q1)	(3)-①-イ 聞くこと(イ)	• 12頁など • 81頁など
• LANGUAGE FOCUS 1~8 (Grammar) • Optional Lesson 1, 2 (Q) • Optional Lesson 1 (Comprehension & Activity: Summary, Let's Try!) • Optional Lesson 2 (Activity)	(3)-①-ウ 読むこと(ア)	• 21頁など • 160頁など • 165頁 • 171頁
• Lesson 1~10 (Logic Flow, Task 1) • Lesson 1~10 (REPRODUCTION : Reading Quiz, Logic Flow)	(3)-①-ウ 読むこと(イ)	• 13頁など • 18頁など
• Lesson 1~10 (導入Question) • Lesson 1~10 (Your Opinion) • Lesson 1, 2, 3, 4, 9, 10 (INTERACTION : Listening Activity Q2) • Optional Lesson 1, 2 (Q) • Optional Lesson 1 (Comprehension & Activity) • Optional Lesson 2 (Activity)	(3)-①-エ 話すこと [やり取り] (ア)	• 9頁など • 13頁など • 19頁など • 160頁など • 165頁 • 171頁
• Lesson 1~10 (Your Opinion) • Lesson 5, 6, 7, 8 (INTERACTION : Listening Activity Q2)	(3)-①-エ 話すこと [やり取り] (イ)	• 13頁など • 81頁など
• Lesson 1~10 (INTERACTION : Expressing)	(3)-①-オ 話すこと [発表] (ア)	• 19頁など
• Lesson 1~10 (Task 2) • Lesson 1~10 (INTERACTION : Expressing)	(3)-①-オ 話すこと [発表] (イ)	• 13頁など • 19頁など
• Lesson 1~10 (INTERACTION : Expressing) • Optional Lesson 1 (Comprehension & Activity: Writing)	(3)-①-カ 書くこと(ア)	• 19頁など • 165頁
• Lesson 1~10 (Task 2) • Lesson 1~10 (INTERACTION : Expressing)	(3)-①-カ 書くこと(イ)	• 13頁など • 19頁など
• CLASSROOM ENGLISH • Lesson 1~10 (INTERACTION) • LANGUAGE FOCUS 1~8 (Grammar) • FUNCTIONS IN ACTION	(3)-②-ア 言語の使用場 面の例 (ア)~(ウ)	• 見返し I II • 19頁など • 21頁など • 見返し V VI
• Lesson 1~10 (INTERACTION : Expressing) • Function List • FUNCTIONS IN ACTION	(3)-②-イ 言語の働きの 例(ア)~(オ)	• 19頁など • 180-181頁 • 見返し V VI
• Lesson 1~10 • Optional Lesson 1, 2	<内容の取扱い> (1)	• 12頁など • 160頁など
• Lesson 1~10 • Optional Lesson 1, 2	(2)	• 12頁など • 160頁など

<別表>

単元	題材	言語材料	配当 時数
CLASSROOM ENGLISH	—	—	1
L1 Visitors' Voices: Talking About Japan	生活・社会	文型	5
LANGUAGE FOCUS 1	—		2
L2 Fashion as a Mirror of the Times	文化・環境	時制	5
LANGUAGE FOCUS 2	—		2

L3 Learning to Accept Differences	人権・文化	助動詞・態	6
LANGUAGE FOCUS 3	—		2
L4 Changing Behavior in Unique Ways	社会・公共	準動詞	6
LANGUAGE FOCUS 4	—		2
L5 A Journey to Peace	教育・平和	準動詞	6
LANGUAGE FOCUS 5	—		2
L6 What Can We Eat in Space?	宇宙・科学	関係代名詞	6
LANGUAGE FOCUS 6	—		2
L7 Bio-logging: Discovering Animals' Secrets	動物・科学	関係副詞	6
LANGUAGE FOCUS 7	—		2
L8 What to Do with Too Many Tourists	環境・生活	仮定法	6
LANGUAGE FOCUS 8	—		2
L9 Surviving in the Information Age	情報・社会	—	6
L10 The Spirit of <i>Zen</i> : Less Is More	日本文化	—	6
Optional Lesson 1 Swans Mate for Life	物語	—	6
Optional Lesson 2 Tracking Santa Around the World	英語講談	—	6
FUNCTIONS IN ACTION	学校生活	—	1
			計 88

※言語材料は Lesson 1～8（および直後の LANGUAGE FOCUS）までで扱い、Lesson 9, 10 は復習的な項目を本文で扱う。